

17日(土)	第13回まちづくり景観フォーラム
21日(祝)	第4回福生まちなかアートフェスティバル
31日(土)~4月8日(日)	第35回ふっさ桜まつり

3月10日(土)に「第9回児童・生徒による音楽のまちづくりコンサート2018」が開催されます!



今号の主な記事

2面 パートタイマー・嘱託職員募集 3面 ふっさ桜まつり写真展を開催 4面 障害者(児)への医療費助成のお知らせ 5面 福祉バス代車運行 7面 小学生わくわく土曜日「はし袋を作ろう」 8面 第4回福生まちなかアートフェスティバル開催



異文化に触れよう。

昨年実施した、異文化交流事業「ふっさっ子グローバルヴィレッジ」。英語を用いて、外国人スタッフとともに生活をする中で異文化を体験できる場です。今年の募集を前に、昨年の活動内容や参加方法に関する説明会が開催されます。

【ふっさっ子グローバルヴィレッジ】

現在市内には、521,500人の外国籍の人が生活しており、年間で約35,000人も増加しています(東京都の統計・外国人人口[平成30年1月1日現在]より)。外国人労働者の増加や情報通信ネットワークの発展など、押し寄せるグローバル化の波。一方、世界各地ではテロの多発化によって政治情勢が不安定に。「子どもたちに国際経験を積ませてあげたいけど、海外に行かせるのは不安...」。そんな保護者の方の思いを受け、市では昨年度、国内で異文化交流を体験できる「ふっさっ子グローバルヴィレッジ」を実施しました。

3泊4日の異文化交流

アメリカの大学生をはじめ、タイやインドネシアなどの外国人スタッフたちと宿泊施設で4日間ともに活動します。レクリエーションやグループワークを行い、最終日には英語を用いた発表会も。ほかにも、子どもたちの親睦を深めるための事前研修や、不測の事態に備え、市職員の同行などさまざまな面で子どもたちの活動をサポートします。



知らない文化、広がる価値観

「海外では、生魚を食べない文化に驚きました。」昨年、参加した生徒の感想です。近い将来、より多くの外国籍の人たちと、ともに学び、食事をする社会が到来します。本事業では、子どもたちが文化の違いに「自ら気づく」ことで、価値観を広げ、新しい社会への対応力を養います。



まずは説明会へご参加ください

【日時】3月25日(日)午前10時~※申込み不要
【場所】市役所第一棟2階第1・2会議室
※お車の方は市役所地下駐車場を利用し、地下エレベーターからお越しください。徒歩・自転車の方は丘の広場入口からお越しください。
【対象】平成30年4月から小学5・6年生になる児童、または中学生(保護者の方もご参加できます。)
【問合せ】生涯学習推進課地域教育支援係 ☎551・1958

アメリカの大学生をはじめ、タイやインドネシアなどの外国人スタッフたちと宿泊施設で4日間ともに活動します。レクリエーションやグループワークを行い、最終日には英語を用いた発表会も。ほかにも、子どもたちの親睦を深めるための事前研修や、不測の事態に備え、市職員の同行などさまざまな面で子どもたちの活動をサポートします。

先日40周年を迎えた福生市の公民館では、より豊かで充実した人生を作り出すための活動の支援をしています。「マルチステージ」の時代には、公民館の役割が大きくなるのではないかと考えています。ぜひ皆さんも人生を輝かせるために、公民館を利用してみてください。

全力投球

福生市長 加藤育男



公民館40周年記念事業シンポジウムにて

マルチステージ

国民的アニメとも言えるべき「サザエさん」に、父親の磯野波平さんが登場します。約半世紀続く長寿番組ですが、波平さんは54歳。現役で仕事をしている設定ですが、今の同年代の方たちと比べると随分老けて見えます。仕事柄、さまざまな年代の方とお会いしますが、70代80代でも皆さんとても若々しく、波平さんよりも若く見えるほどです。

昭和30年代の日本は、定年が55歳、平均寿命が約65歳で、退職後約10年で寿命が来ていたということとで、そのころに描かれたことを考えれば、波平さんが老けて見えるのは当然なのかもしれません。今は大きく時代が変わり、60歳で定年を迎えたとしても、人生はまだまだこれから。働く方、趣味や勉強に取り組む方、逆に早期退職をして今までは違う生き方を始める方もいらっしゃいます。このように、ライフスタイルは「マルチステージ」へと変化していく

そうで、長い人生を充実させるためには、常に自分の人生について考えていかなければいけないということになります。

先日40周年を迎えた福生市の公民館では、より豊かで充実した人生を作り出すための活動の支援をしています。「マルチステージ」の時代には、公民館の役割が大きくなるのではないかと考えています。ぜひ皆さんも人生を輝かせるために、公民館を利用してみてください。

